

# 第 581 回 3 月度大会レポート

平成 26 年 3 月 15 日(土) 場所【舞鶴 マル拓渡船】 秋山

本年度初の大会は釣具店の HP を見ると大型が出ているマル拓渡船にしました。

私も昨年度末のマンスリ-再戦の時、良い釣果が有り期待大!!!

4 名の参加者が有れば大会成立ですが 3 名の為、記録のみの大会です。

釣り場に着き仮眠（途中寒くなりエンジンを掛け仮眠？爆睡？）していると松元会長、藤坂班長が到着！防寒着に着替えて抽選。1 番が私、【昨年末に上西さんが年無しを釣られた筏】2 番が松元会長、3 番が藤坂班長となり船頭さんが到着後、荷物を船着場に下ろし各筏に出船。船頭さんから【スミーになるかも】と…！先ずはシラサで落とし 2 本目【捨て竿】を用意して牡蠣を落とすが寒～い、カンテキに手を翳しながら釣るが…。シラサで合わせて見てもヒイラギのオンパレード、オキアミも試しますが…。そして待ちに待った当たりですが、少し早かったのか？針掛りせずに（重みのみ）合わせてしまう。藤坂さんからの Tel で【当たり有ります？】と【有りますがヒイラギばかり】と！余りの寒さにカンテキを膝の間に移動しますが当たりも無いまま時間だけが過ぎてしまう。早めの？昼をしてから 2 本目の竿を諦めオキアミ、シラサのみにしますが…。確か昨年もお昼過ぎから状況が変わった？それまで撒き餌を打つことに…。そしてついに来た～。団子から抜けてから待つて居ると穂先がゆっくりと海面に入っていくおもいきり合わすと掛かった！チヌと核心しながら巻き上げる、数回の締め込みを味わいながらタモに納め、またまたヨッシャ～と！スカリに入れ、藤坂さんに【チヌ居ますよ～！】と Tel すると【松元さんも釣れましたよ】と同時刻に釣れた様で、見るとスカリの準備をしています。まだ近くにチヌが居ると思ひ打ち返すが後が続かず納竿。毎年ボ-ズスタートだったが今年は何かが違う、覚醒した？いえいえ、名人山川氏を初め色々な方々のアドバイスのおかげです。有り難うございます。このまま好調を維持して行き、チヌ当りのみ【ボラを釣らずに】を捕らえて頑張ろう！！

参加者：松元会長、藤坂班長、秋山

釣果： 松元会長 43、5 cm 秋山 37、5 cm

※ 3 名の為、大会不成立で記録のみになります。



舞鶴市青井 マル拓渡船  
秋山副会長 37.5 cm 一枚



舞鶴市青井 マル拓渡船  
松元会長 43.6 cm 一枚